



2022年3月22日

各位

株式会社北九州銀行

株式会社電設工業の「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による『SDGs宣言』策定について

北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客さまについて、下記の通りお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社電設工業
所在地	福岡県北九州市八幡西区楠橋東2丁目6-13
代表者	坂井 憂一
業種	電気工事業

※株式会社電設工業の『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・経済活性化への取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 従業員全員の働きがいへの取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 （ダイバーシティ&インクルージョン）	 強固な経営基盤づくりへの取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：森山 TEL：082-567-5280
 株式会社北九州銀行 事業性評価部 担当：高木 TEL：082-258-9910



株式会社電設工業 SDGs宣言

当社は、「暮らしを支える」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年2月8日

株式会社電設工業
代表取締役 坂井 憂一



重点項目(ターゲット2030)

社員第一の職場づくり

社員一人ひとりと向き合い、性別や学歴に関係なく、個性を伸ばすための人材育成を行うことで、社員第一の職場づくりを行います。

【主な取り組み】

積極的な人材育成への投資、定期的な従業員との対話、資格取得の費用負担、福利厚生充実



地域社会への貢献

工場や施設の電気設備工事を行うことで、電力面から地域の暮らしを支えます。また、ボランティア活動等を行うことで地域社会に貢献します。

【主な取り組み】

厳正な工事手順の徹底、ボランティアへの参加
地域の祭りへの参加



環境に配慮した事業運営

工場やプラント等の設計から制作、施工まで電気設備工事をトータルで対応し、元請けの環境方針の順守や廃棄物の処理徹底により、環境に配慮した事業運営を行います。

【主な取り組み】

廃棄物の分別や処理の徹底、元請けの環境方針の順守



ガバナンス体制の強化

社員のコンプライアンス意識の醸成とともに、公正性・透明性の確保に努め、皆さまから信頼され続ける企業を目指します。

【主な取り組み】

経営理念・経営方針の共有、法令遵守の徹底、公正な取引の遵守



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。